
初恋

イタカ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

初恋

【Nコード】

N4392G

【作者名】

イタカ

【あらすじ】

俺は初恋の相手に、別れを告げる。最後の演奏を彼女と共に。 曲

目は【STANDBYME】

これで、最後だ。

俺は彼女に別れを告げ、彼女にピックを滑らした。最後の演奏だ。

曲目は、【STAND BY ME】

お前と出会って5年。

お前はどんな時も俺の側にいてくれた。

イラついててお前を床に叩きつけたり、かき鳴らし過ぎて弦切ったり酷いことたくさんしたよな。謝る。ゴメン。

でも、俺、お前のこと凄い好きだったよ。これだけは信じて欲しい。正直、今でも好きだ。

ずっと側にいたい。お前に触れていたい。

アンプから吐き出されるお前の声、大好きだ。

左手の指先の皮膚が固くなったのも、いい思い出だよ。

始めは全然上達しなくて、何度もお前のこと捨てようとした。

「俺には無理だ。不器用な俺には、やっぱり無理だったんだ」

何度もこう思った。

でも今は、心の底から捨てなくて良かったって思ってる。

もし捨ててたら、今の俺はいないと思う。

飽きっぽくて、面倒くさがりで、自己中心的な前の俺のままだったと思う。

変えてくれたのは、お前だよ？

これからもずっと一緒にいたい。

でも、無理なんだ。

俺、春から就職する。

前みたいに、毎日お前をかまってやったり出来なくなるんだ。

俺の弟がさ、お前欲しがってる。

大丈夫。弟は俺なんかより弾くの上手いし、毎日お前をかまってくれる。

弟と仲良くやれよ。

あとさ、【STAND BY ME】の意味知ってるか？

それはな……………

曲が終わり、俺は肩から彼女を床におろした。
彼女の黒いボディに一滴の水滴が落ちた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4392g/>

初恋

2011年1月18日20時39分発行